



鴨川だより

第20号 令和4年12月13日

生徒が主体的に未来を創る学校

中学校区一貫教育校園として

【地域・保護者の皆さんへ】

ご存じのように、本校は荘内地域の保育園、小学校と連携を密にして、中学校区一貫教育校園としての取組を進めています。子供たちの育ちを考えれば、一貫した教育の流れを考えていくことは、非常に大切な取組だと思っています。そうした中で、異校種間交流や異年齢交流を行うことは大変重要であると捉えています。小さな子供はお兄ちゃんお姉ちゃんの姿をモデルにし、年上の子供は年下の子供への思いやりを持つ、そんな活動を通してお互いに育ち合うものと考えています。

先日、荘内幼稚園の園児たちが中学校の校庭に遊びに来てくれました。広いグラウンドを駆け回り、中学生たちと楽しそうに遊んでいました。ほのぼのとした一時でした。また、荘内小2年生の地域探検で本校の校舎を探検し、勉強している中学生の様子を見ました。



異校種間交流、異年齢交流を推進して人間力育成を進めています。



また、2年生はチャレンジワークで小学校や幼稚園へ行き、職業体験をさせていただきました。

もちろん、本校の特色でもある6年生の中学校生活体験「中学校生活スタートプログラム」も継続して、先日は中学1年生と6年生がゲームを楽しみました。

今後も、このような取組をどんどん進めていきたいと思っています。

人間関係づくりの力を身に付けて社会に出ていこう！！

【生徒のみなさんへ】

荘内中学校生徒には、人間関係をうまく作れない、維持できない傾向があるという課題があります。小学校からの1小1中で他と交じり合っていないことも原因の一つかもしれません。小学校からのトラブルを抱えたままであったり、自分の集団の中での立ち位置を決めてしまっていることもあります。そうした中で、いじめのような行為やからかいもあります。トラブルが起きると関係修復ができない生徒もいます。もっと心を開くべきなのになあ、集団の中での自分にもっと自信を持てばいいのになあ、そう感じる場面も多いです。みなさんは社会に出ていく準備をしています。周囲との人間関係をうまくつくっていくスキルを学んでいく最中です。頑張ってみましょう。

生徒用のネット相談窓口を開設しています。悩みがあったら相談してください。
右のQRコードからClassroom「荘内よろず相談窓口」に入れます。



【保護者のみなさんへ】

荘内中学校では、生徒の活躍や様々な学校の方針等を随時、学校ホームページで紹介しています。お暇なときにはぜひご覧ください。右のQRコードでご覧いただけます。

